

事業計画書

事業名	沼津商業高生によるビジネスプラン発表会
実施場所	プラサヴェルデ
実施予定期間	※イベントや研修会等の当日だけでなく、準備期間・実績の取りまとめ期間等も含めて記載してください。 2026年 2月 12日 ～ 2026年 3月 31日

◎事業概要

※事業の概要を100～200字で簡潔に記載してください（事業の紹介などで使用します）。

沼津商業高等学校3年生によるビジネスプラン発表会を開催する。日本政策金融公庫「高校生ビジネスプラン・グランプリ」に応募した6つのプランについて、社会や地域の課題・ニーズを踏まえた高校生ならではの視点で発表する場を設け、市長・市役所職員・企業関係者・市民など幅広い来場者と交流・意見交換を行うことで、地域活性化と次世代育成を図る。

◎目的

※事業を行うきっかけ（地域の問題点や課題、社会背景など）と、その解決のために何をするのかを記載してください。

地域の将来を担う高校生が、社会や地域が抱える多様な課題を主体的に捉え、具体的な解決策を構想する機会は十分とはいえない。また、行政や地元企業が高校生の視点・発想に触れる場も少なく、双方の交流機会の不足が課題となっている。そこで、本事業では日本政策金融公庫「高校生ビジネスプラン・グランプリ」に挑戦した6グループによる発表会を開催し、高校生が社会課題の分析や地域資源の活用方法を発信する場を設ける。行政・企業・市民との意見交換を通じて、地域の未来づくりに関わる若者の育成と、多様な主体の協働を促進することを目的とする。

◎実施内容

日程	実施項目・作業項目
開催前～準備期間	<p>※イベントや研修会等の行事日程だけでなく、実施内容（打合せ・会議・資料作成・参加者募集・準備・検討会）、実施場所、参加対象、人員配置、役割分担など、事業期間すべてにわたる実施内容を記載してください。</p> <p>※ハード部門については、12月31日までに施設整備を終え、その後は施設を活用する計画としてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・校内打合せ（目的共有、役割分担） ・市役所担当部署との調整（会場＝プラサヴェルデ利用、日程確認） ・発表資料（スライド・配布資料）の作成 ・市役所職員・企業関係者への案内文発送 ・発表リハーサル（進行確認・質疑応答練習） ・当日スタッフの配置計画（受付、司会、誘導、記録等）
前日～当日	<ul style="list-style-type: none"> ・会場設営（受付・音響・プロジェクター確認） ・最終リハーサル ・ビジネスプラン発表会（6グループ発表、質疑応答） ・来場者との意見交換 ・後片付け
当日～3月31日	学校・市役所への報告

◎事業効果

※事業の実施により、期待される効果を記載してください。

本事業を通じて、高校生が自ら社会課題を分析し、解決策を構想・発信する力を高めることができる。また、市役所職員や企業関係者が高校生の視点に触れることで、地域における新たな協働やアイデア創出のきっかけとなる。発表会での交流を通じて、行政・企業・学校が連携する基盤が強化され、若者の地域参画意識の向上や、将来的な人材育成・地域活性化につながる効果が期待できる。

成果指標	<p>※事業効果を客観的に評価できるよう、具体的な数値等を用いて成果指標を設定してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 来場者数：50 名以上（市役所職員・企業関係者・市民等） ・ 満足度：来場者アンケートで満足度 80%以上 ・ 高校生の成長：発表参加生徒の 90%以上が「学び・成長を実感」と回答 	指標の検証方法	<p>※左記指標の検証方法を記載してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 来場者数：受付名簿により人数を集計し確認する。 ・ 満足度：来場者アンケートを実施し、回答結果を集計して算出する。 ・ 高校生の成長：発表参加生徒を対象に事後アンケートを行い、「学び・成長を実感」と回答した割合を測定する。
------	--	---------	--

◎評価の視点に合致していることの説明 ※評価の視点については、募集の手引きを必ず確認して下さい。

社会的必要性	<p>※まちの活性化や魅力づくりのために有益であり、不特定多数の利益につながる質の高い事業であるか。 本事業は、高校生が社会や地域の課題に向き合い、具体的な解決策を提案する機会を創出するものであり、若者の主体的な地域参画を促す点で大きな社会的意義がある。また、市役所職員や企業、市民が高校生の斬新な発想に触れることで、新たな連携や地域の魅力づくりの契機となる。不特定多数が参加できる公開発表会として開催することで、地域全体の活力向上と将来的な人材育成に資する、有益性の高い事業である。</p>
地域性	<p>※地域課題の解決や地域資源の活用につながり、地域住民を巻き込めるか。 本事業では、高校生が地域社会のニーズや課題、また地元の産業・文化などの地域資源を踏まえて考案したビジネスプランを公開発表する。発表会には市役所職員や地元企業、市民が参加できるため、地域住民が高校生の取り組みに関わり、共に地域の未来を考える機会となる。高校生と地域の多様な主体が交流することで、地域課題の共有や協働の芽が生まれ、地域全体の活性化につながる。</p>
独創性	<p>※申請者ならではの着眼点や個性が見られ、新規性、チャレンジ性があるか。 本事業は、地域の高校生が社会課題や地域資源に着目し、自らの視点でビジネスプランとして提案する点に大きな独創性がある。若者ならではの柔軟な発想と、実際にフィールドワークや試験実施を通して得た実証的なアイデアを発表することで、通常の講義型学習にはない新規性とチャレンジ性が生まれている。また、市役所・企業・市民が高校生の提案に直接触れる形式は、申請者である学校だからこそ実現できる特徴的な取り組みである。</p>
実現性	<p>※資金やスケジュール、法令順守、関係者との調整に問題がなく、予算や効果が適正であるか。 本事業は、学校と市役所担当部署との連携により、会場確保・日程調整・運営体制が既に整備されており、スケジュール面での実現可能性が高い。予算も必要最低限の経費で実施でき、過去の発表活動で蓄積したノウハウを活かすことで安全かつ効率的な運営が可能である。また、会場利用のルールや個人情報保護などの法令を順守しながら進める体制も確保されており、資金・体制・効果の観点から適正で実現性の高い事業である。</p>
発展性	<p>※事業の波及効果が見込まれ、意欲をもって主体的かつ継続的な活動ができ、資金確保への取り組みも十分か。</p>

	本事業は、高校生が自ら課題を発見し解決策を提案する主体的な学びを促し、発表会を通じて行政・企業・市民との交流が生まれることで、地域に広く波及する効果が期待できる。発表後も各プランの改善や実証を継続する意欲が高く、次年度以降の探究活動やコンテスト挑戦へと発展可能である。また、市役所や企業との連携により、継続的な支援や協働の機会が得られる見込みがあり、資金確保の面でも持続性をもつ事業である。
--	---

◎次年度以降の活動予定

※ソフト部門（ステップアップ型）新規または2回目の応募で、助成の継続（最大3年まで）を希望する場合は、今後の活動予定と事業継続のための戦略について記載してください（今回の応募が次年度以降の助成を約束するものではありません）。

次年度以降も、沼津商業高等学校の3年生によるビジネスプラン活動を継続して実施する予定である。今年度の発表会で得たフィードバックや連携先の意見を踏まえ、プラン内容のブラッシュアップや実証活動をさらに充実させるとともに、新たな地域資源や社会課題を題材とした企画開発にも取り組む。また、市役所・企業との協働体制を継続的に強化し、発表会を地域の恒例イベントとして定着させることを目指す。助成を受けることで、調査活動、試作品開発、発表会運営を安定的に実施でき、若者の育成と地域活性化への波及効果をより高めていきたい。

◎実績の評価と改善点（継続事業のみ）

※継続事業については、過去の実績に対する自己評価と実績を踏まえた改善点等について記載してください。